

福祉・介護職員等処遇改善加算算定に係る職場環境等要件の公表

当法人におきましては、「福祉・介護職員等処遇改善加算」を算定するにあたり、職場環境等改善取組みについて、見える化要件に基づき以下の通り取組み内容を公表いたします。

1. 算定する加算

福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ（令和8年6月よりⅠイ）

2. 月額賃金改善要件以外の処遇改善取組み

区分	取組み内容
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> 法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> 働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 職員の事情等に応じた勤務シフトや短時間正社員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 有給休暇取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいる。
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している。 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている 業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善 利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供